

令和 7 年 伊勢市観光客実態調査 第 2 期速報【概要】

〈今回公表する調査結果〉

令和 7 年伊勢市観光客実態調査 第 2 期速報

〈目的〉

伊勢市を訪れる観光客の旅行目的、来訪手段、滞在種別（日帰り・宿泊）、立寄り箇所数、消費額、満足度など行動実態に関する調査を実施し、その特性、傾向等を分析することにより本市の観光の実態を明らかにし、本市の観光施策の効果的な推進を図る。

〈調査日〉

令和 7 年 7 月 5 日(土) 9:30～16:30 /晴れ

令和 7 年 7 月 6 日(日) 9:30～15:00 /晴れ

〈調査方法〉

本市内の調査地点を訪れた観光客を対象に、調査員による「対面聞き取り調査」を行いました。

〈調査地点〉

- ・ 外宮周辺（外宮前広場）
- ・ 内宮周辺（おかげ横丁）
- ・ 二見（二見浦公園駐車場）
- ・ 河崎（伊勢河崎商人館周辺）

〈調査対象〉

- ・ 調査地点を訪れた観光客を対象とします。（市民を除外しません。）
- ・ 外国人観光客は対象としません。

〈有効回収数〉

- ・ 517 サンプル

〈留意事項〉

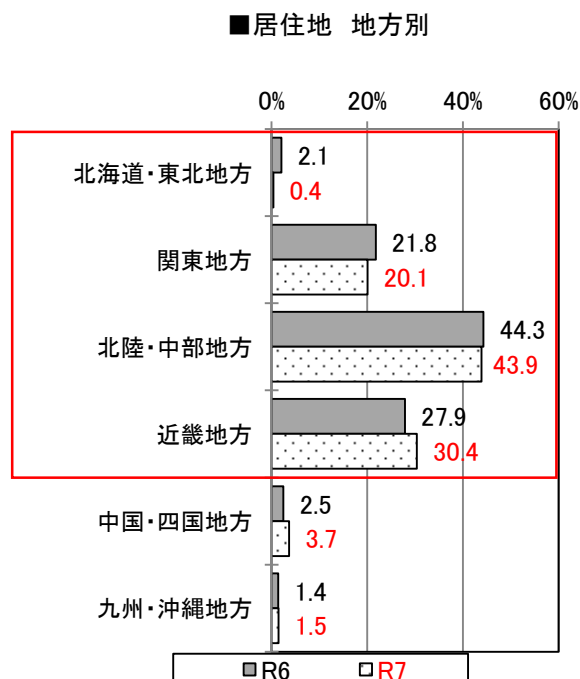
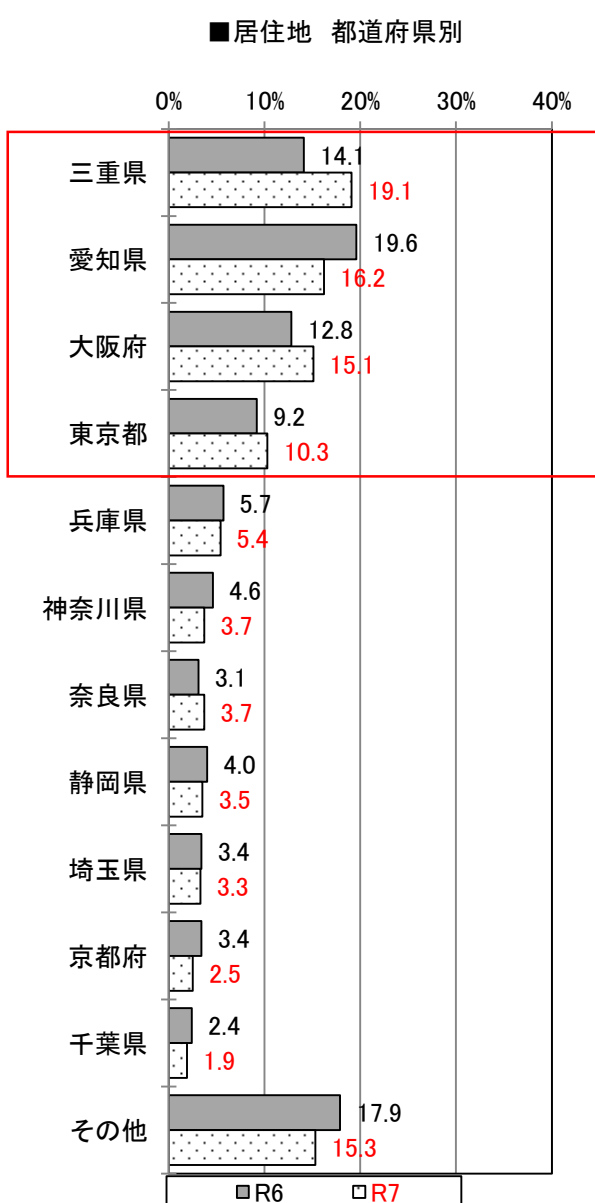
- ・ 本資料の作成は、令和 7 年伊勢市観光客実態調査第 2 期速報値を用いています
- ・ 端数調整により割合の合計が 100%とならない場合があります。
- ・ 令和 6 年との比較は、第 2 期のデータを用いて行っています。

1. 観光客の属性

- ・観光客の居住地は、近郊が多く、北陸・中部地方、近畿地方及び関東地方の順となっているが、「三重県」、「愛知県」及び「大阪府」に続き、「東京都」や「神奈川県」などの関東からの来訪も多い。
- ・同行者の種類は R6 年と比べて「友人」、「家族（両親と）」及び「家族（三世代）」で増加している。

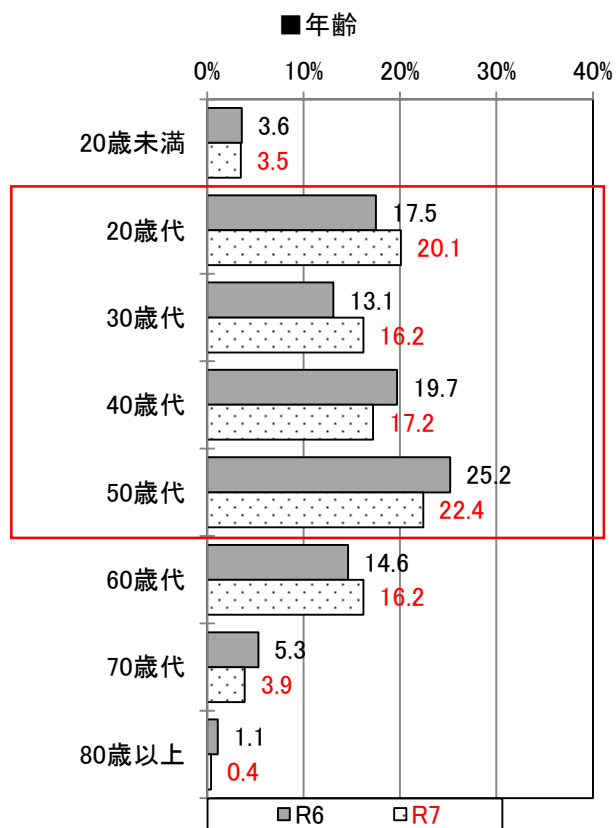
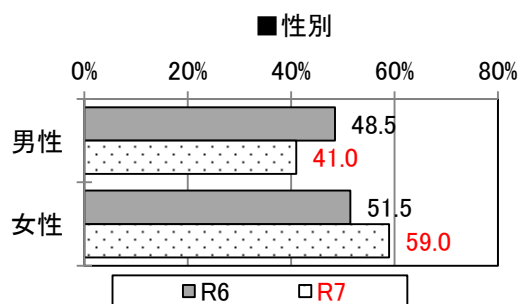
居住地については、都道府県別では「三重県」が 19.1%と最も高く、次いで「愛知県」が 16.2%、「大阪府」が 15.1%、「東京都」が 10.3%となっています。R6 年と比べて「三重県」、「大阪府」が増加していますが「愛知県」は減少しています。

また、地方別では「北陸・中部地方」が 43.9%と最も高く、次いで「近畿地方」が 30.4%、「関東地方」が 20.1%となっています。R6 年と比べて「近畿地方」が増加していますが「北海道・東北地方」、「関東地方」が減少しています。



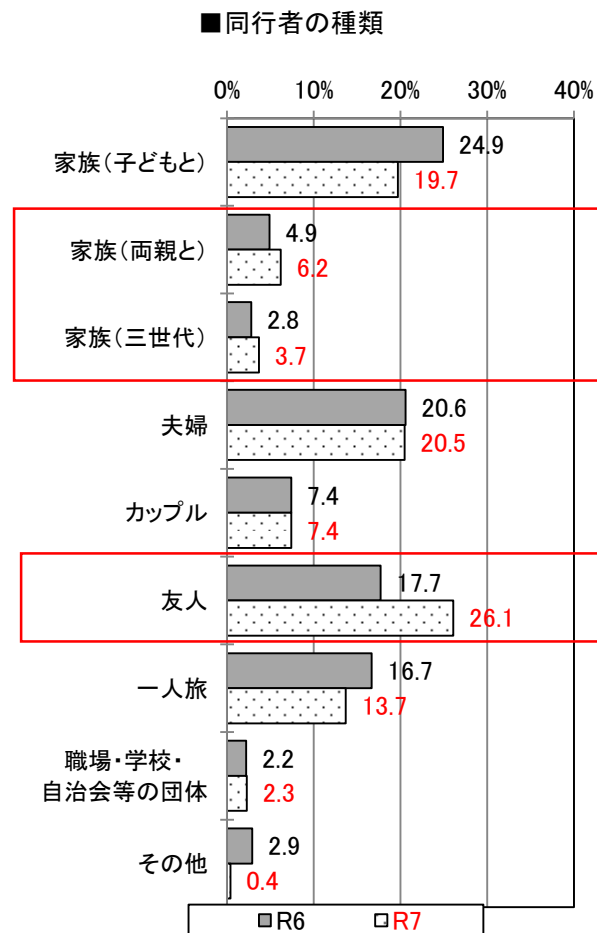
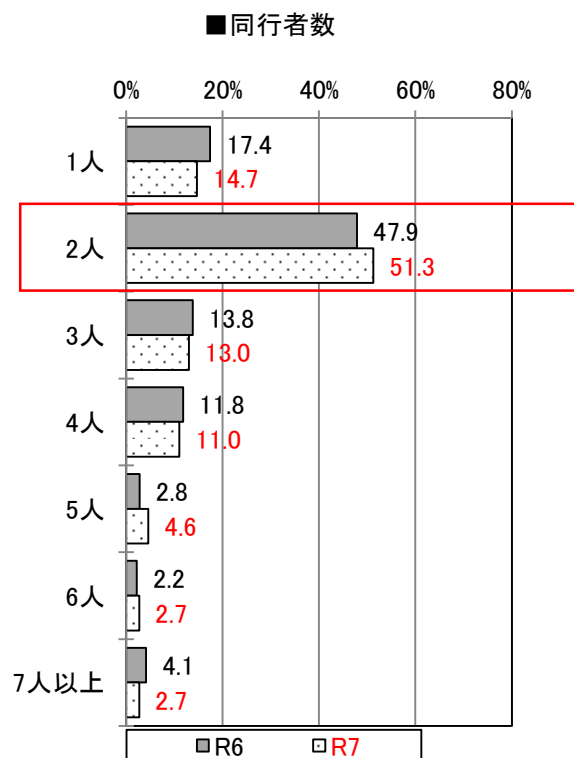
性別については、「女性」が59.0%、「男性」が41.0%となっています。

年齢については、「50 歳代」が22.4%と最も高く、次いで「20 歳代」が20.1%、「40 歳代」が17.2%、「30 歳代」が16.2%、「60 歳代」が16.2%となっています。



同行者数については、「2人」が51.3%と最も高く、次いで「1人」が14.7%、「3人」が13.0%、「4人」が11.0%となっています。R6年と比べて「1人」が減少し「2人」が増加しています。

同行者の種類については、「友人」が26.1%と最も高く、次いで「夫婦」が20.5%、「家族（子どもと）」が19.7%となっています。R6年と比べて「友人」、「家族（両親と）」及び「家族（三世代）」で増加し、「家族（子どもと）」、「一人旅」が減少しています。



2. 旅行行程

- ・宿泊数（伊勢市内）は1泊が最も多く8割以上を占めている。
- ・利用交通機関については、半数以上が自家用車・バイクで来訪している。
- ・伊勢市以外の訪問地は、R6年に比べて伊勢市以外へ滞在しない観光客が増加している。

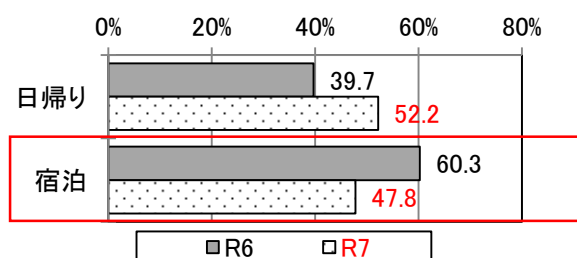
宿泊の有無については、「日帰り」が52.2%、「宿泊」が47.8%で、R6年と比べて「宿泊」が減少しています。

旅行全体の宿泊数1については、「1泊」が80.2%と最も高く、次いで「2泊」が17.3%となっています。

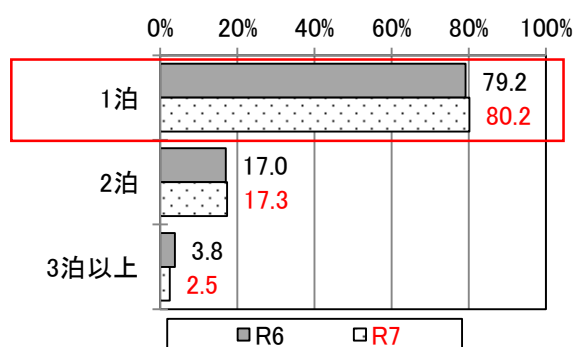
伊勢市内の宿泊数2については、「1泊」が89.4%と最も高く、次いで「2泊」が9.6%となっています。

伊勢市外の宿泊数3については、「1泊」が79.3%と最も高く、次いで「2泊」が18.0%となっています。

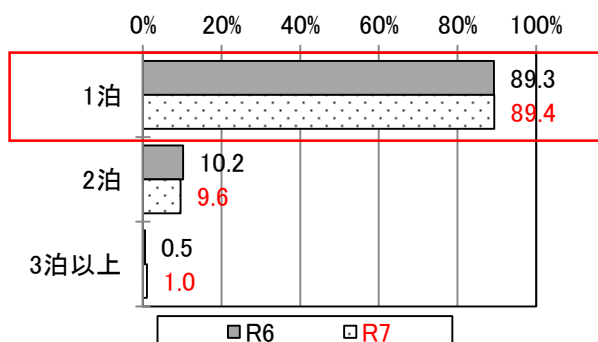
■ 宿泊の有無



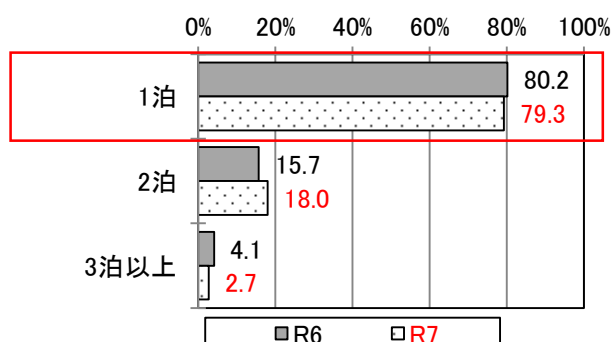
■ 宿泊数(旅行全体)



■ 宿泊数(伊勢市内)

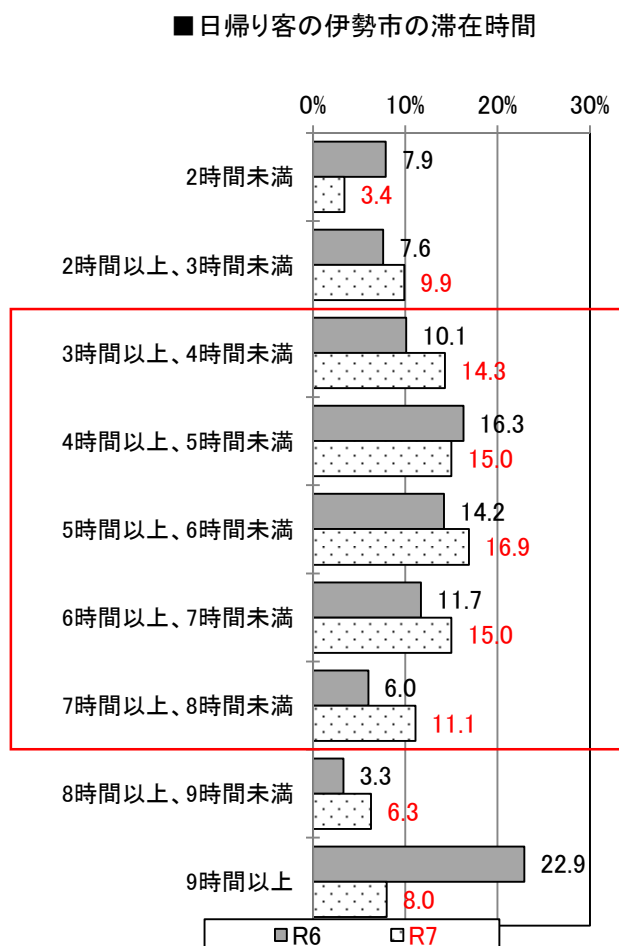
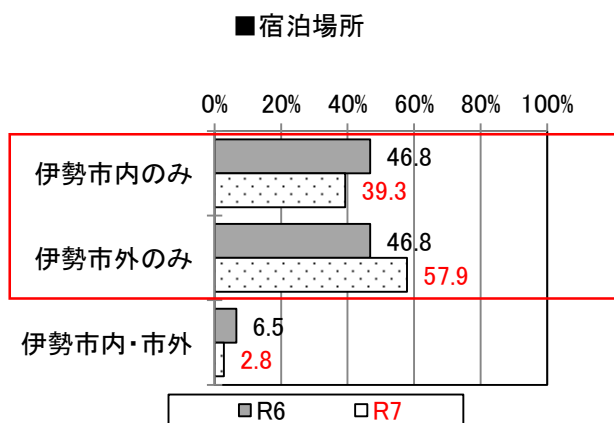


■ 宿泊数(伊勢市外)



宿泊場所¹については、「伊勢市外のみ」が57.9%と最も高く、次いで「伊勢市内のみ」が39.3%となっています。R6年と比べて「伊勢市外のみ」に宿泊している観光客が増加しています。

日帰り客の伊勢市の滞在時間²については、「5時間以上、6時間未満」が16.9%と最も高く、次いで「4時間以上、5時間未満」が15.0%、「6時間以上、7時間未満」が15.0%、「3時間以上、4時間未満」が14.3%、「7時間以上、8時間未満」が11.1%となっています。『6時間未満』の滞在が59.5%で、日帰り客の約半数が6時間未満の滞在となっています。



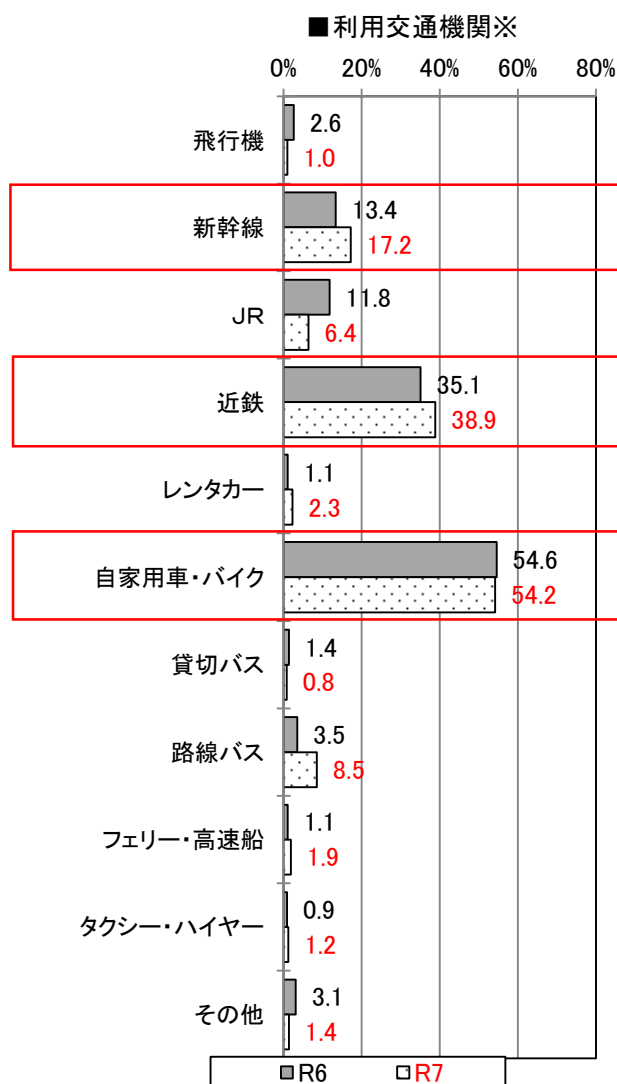
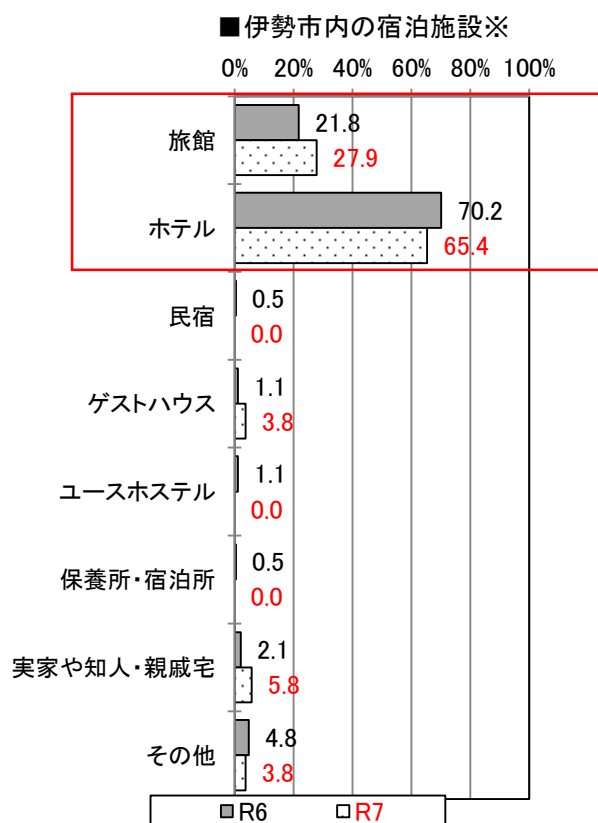
1 「宿泊場所」は、問3の旅行行程で「宿泊」と回答した観光客の内、伊勢市内に宿泊した観光客を対象とする

2 「日帰り客の伊勢市の滞在時間」は、問3の旅行行程で「日帰り」と回答した観光客と、「宿泊」と回答した観光客の内、伊勢市内に宿泊していない観光客を対象とする

伊勢市内の宿泊施設³については、「ホテル」が65.4%と最も高く、次いで「旅館」が27.9%となっています。R6年と比べて「旅館」、「実家や知人・親戚宅」及び「ゲストハウス」で増加しています。

伊勢市を訪れる際の利用交通機関については、「自家用車・バイク」が54.2%と最も高く、次いで「近鉄」が38.9%、「新幹線」が17.2%となっています。

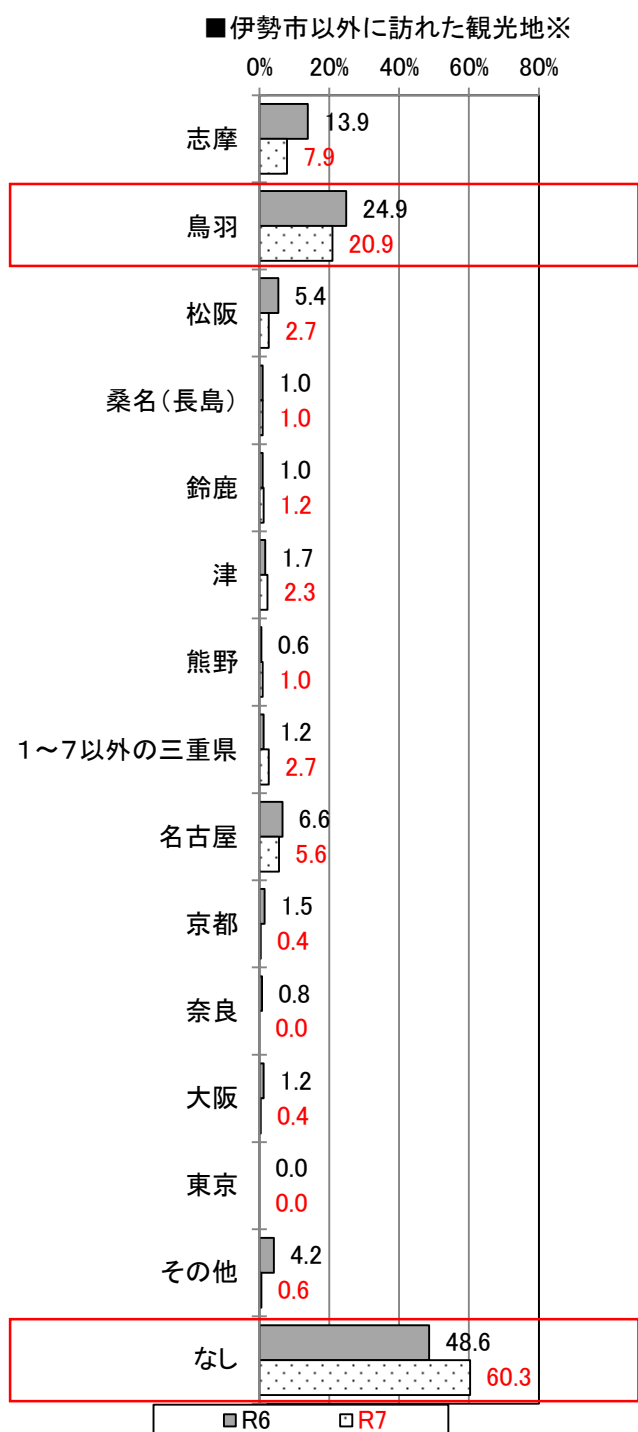
※複数回答のため各項目の合計が100%を超えております。



3 「伊勢市内の宿泊施設」は、問3の旅行行程で「宿泊」と回答した観光客の内、伊勢市内に宿泊した観光客を対象とする

伊勢市以外に訪れた観光地については、「なし」が60.3%と最も高く、次いで「鳥羽」が20.9%となっています。R6年に比べて伊勢市以外へ滞在しない観光客が増加しています。

※複数回答のため各項目の合計が100%を超えております。



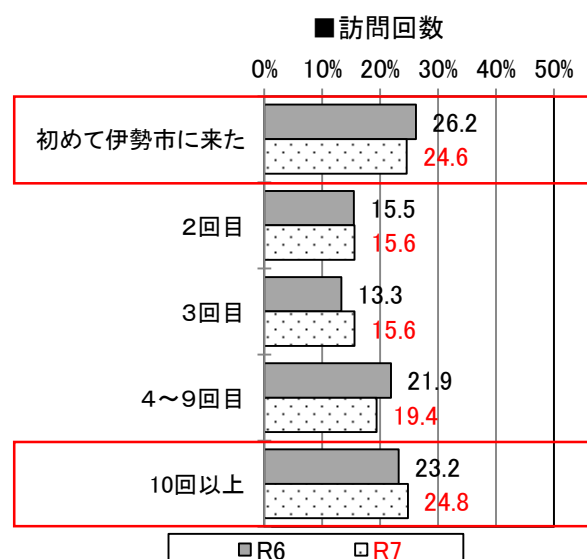
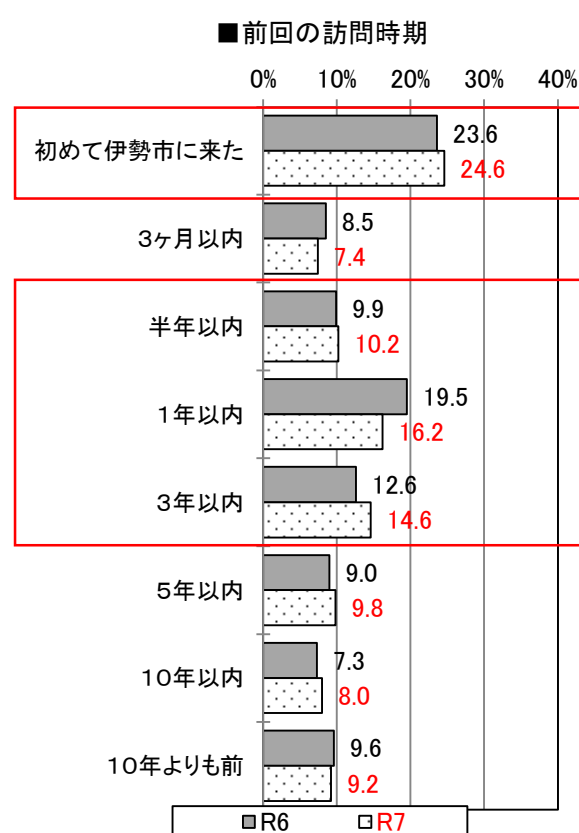
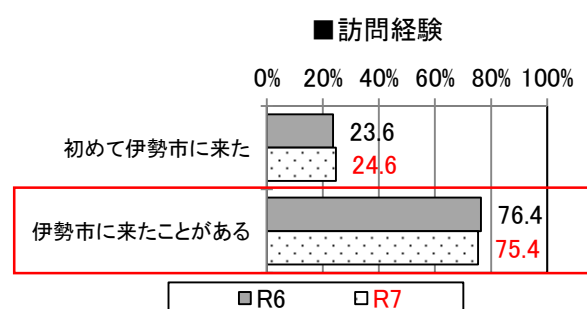
3. 伊勢市を選んだ理由

・伊勢市を選んだきっかけについて、以前来て良かったが3割以上と最も多くなっている。

訪問経験⁴については、「伊勢市に来たことがある」が75.4%と最も高く、次いで「初めて伊勢市に来た」が24.6%となっています。R6年と比べて「初めて伊勢市に来た」が増加しています。

訪問回数⁵については、「10回以上」が24.8%と最も高く、次いで「初めて伊勢市に来た」が24.6%、「4～9回目」が19.4%、「2回目」が15.6%、「3回目」が15.6%となっています。

前回の訪問時期⁶については、「初めて伊勢市に来た」が24.6%と最も高く、次いで「1年以内」が16.2%、「3年以内」が14.6%、「半年以内」が10.2%となっています。約半数の観光客が3年以内に再訪問しています。

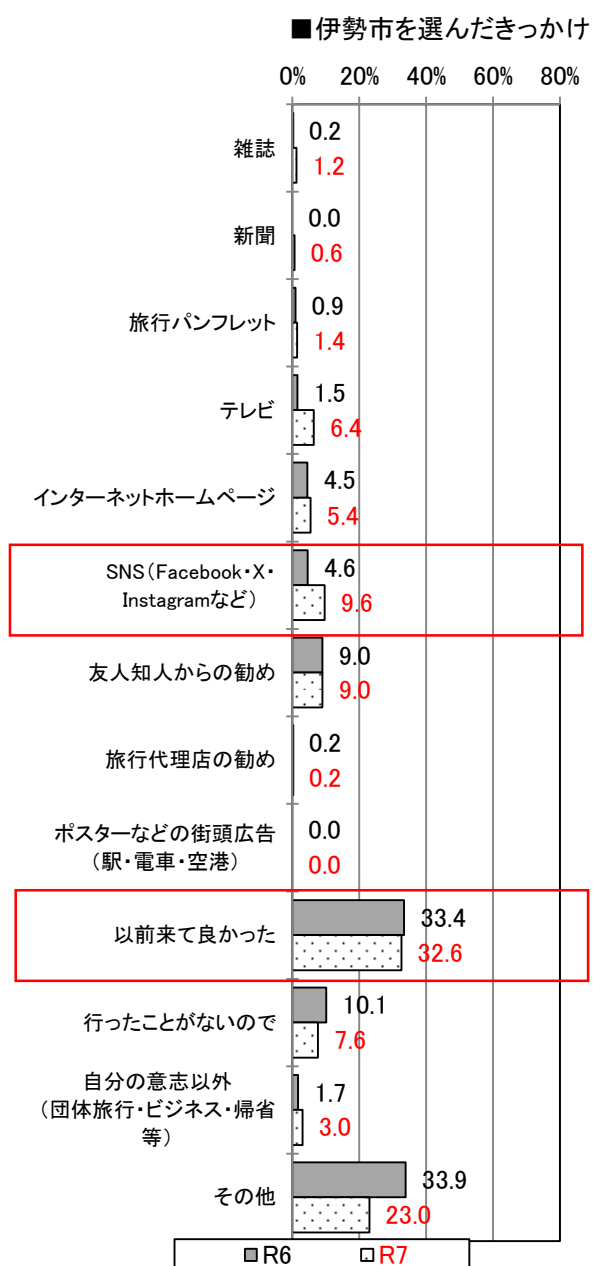


4 「訪問経験」は、問1の居住地で「伊勢市」と回答していない観光客を対象とする

5 「訪問回数」は、問1の居住地で「伊勢市」と回答していない観光客を対象とする

6 「前回の訪問時期」は、問1の居住地で「伊勢市」と回答していない観光客を対象とする

伊勢市を選んだきっかけ⁷については、「以前来て良かった」が32.6%と最も高く、次いで「SNS（Facebook・X・Instagramなど）」が9.6%となっています。R6年と比べて「以前来て良かった」が減少しています。



7 「伊勢市を選んだきっかけ」は、問1の居住地で「伊勢市」と回答していない観光客を対象とする

4. 観光目的地

・参拝、おいしいものを食べる、自然や風景を見てまわることがR6年より多くなっている。

旅行目的については、「参拝」が78.7%と最も高く、次いで「おいしいものを食べる」が56.7%、「自然や風景を見てまわる」が17.2%、「街並みや賑わいを楽しむ」が10.8%となっています。

※複数回答のため各項目の合計が100%を超えております。

■旅行目的※

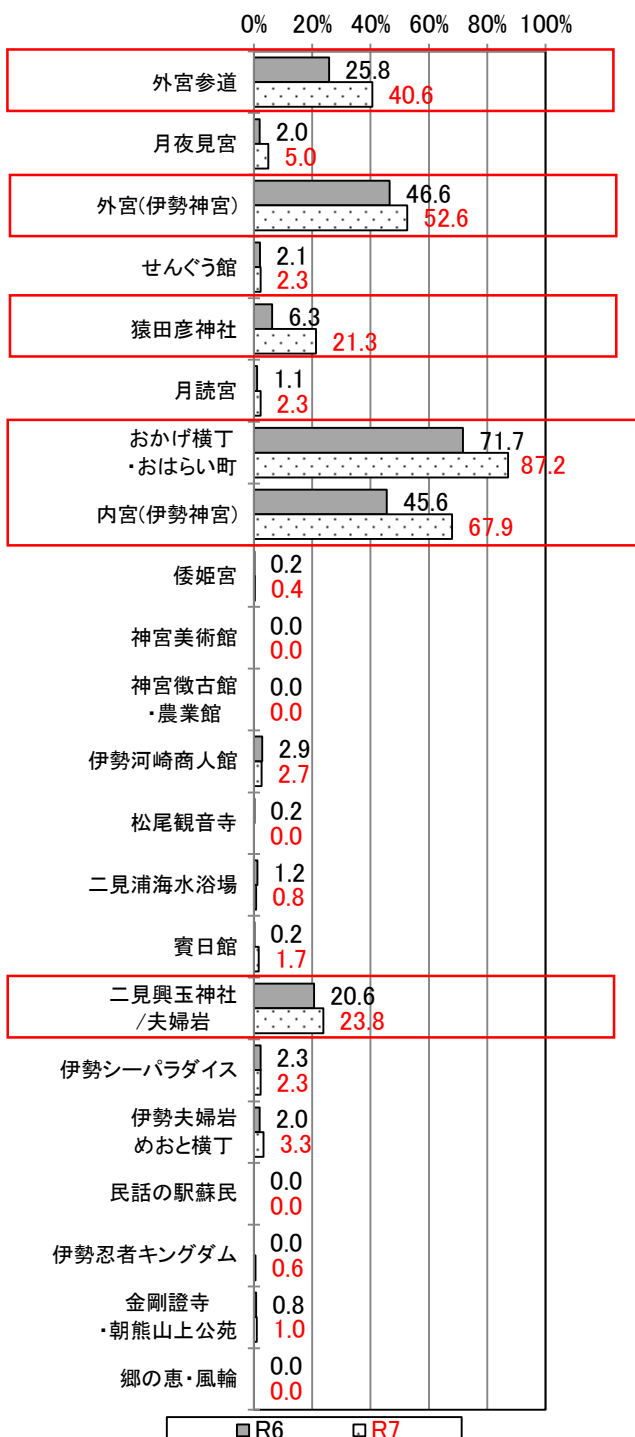


立ち寄り観光地点については、「おかげ横丁・おはらい町」が87.2%と最も高く、次いで「内宮(伊勢神宮)」が67.9%、「外宮(伊勢神宮)」が52.6%、「外宮参道」が40.6%、「二見興玉神社/夫婦岩」が23.8%、「猿田彦神社」が21.3%となっています。

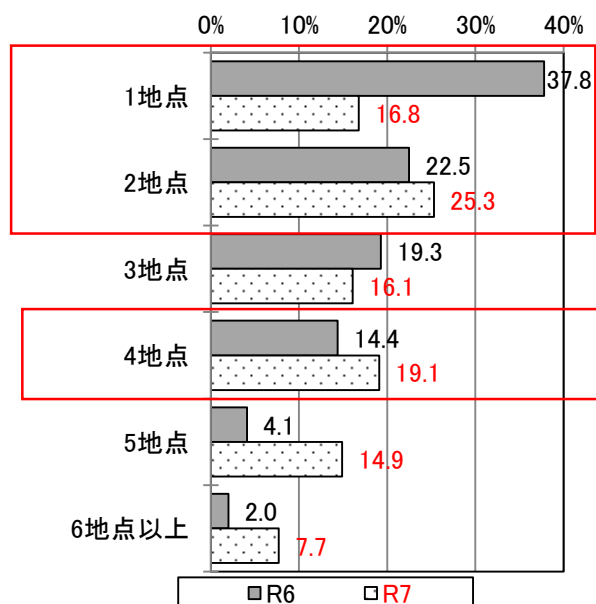
立ち寄り観光地点数は、「2 地点」が25.3%と最も高く、次いで「4 地点」が19.1%、「1 地点」が16.8%、「3 地点」が16.1%、「5 地点」が14.9%となっています。R6 年と比べて「2 地点」及び「4 地点以上」が増加し、「1 地点」が減少しています。

※複数回答のため各項目の合計が100%を超えております。

■立ち寄り観光地点※



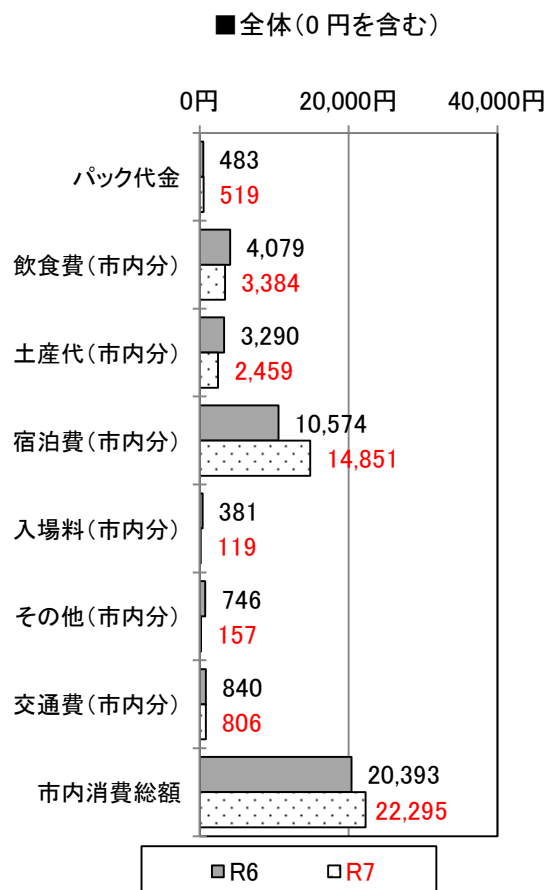
■立ち寄り観光地点数



5. 平均消費額

- ・全体の市内平均消費総額は R6 年より増加している。
- ・日帰りの市内平均消費総額は R6 年より減少している。
- ・市内宿泊の市内平均消費総額は R6 年より増加している。

全体の市内平均消費総額⁸は 22,295 円で、R6 年と比べて「バック代金」、「宿泊費」が増加しています。



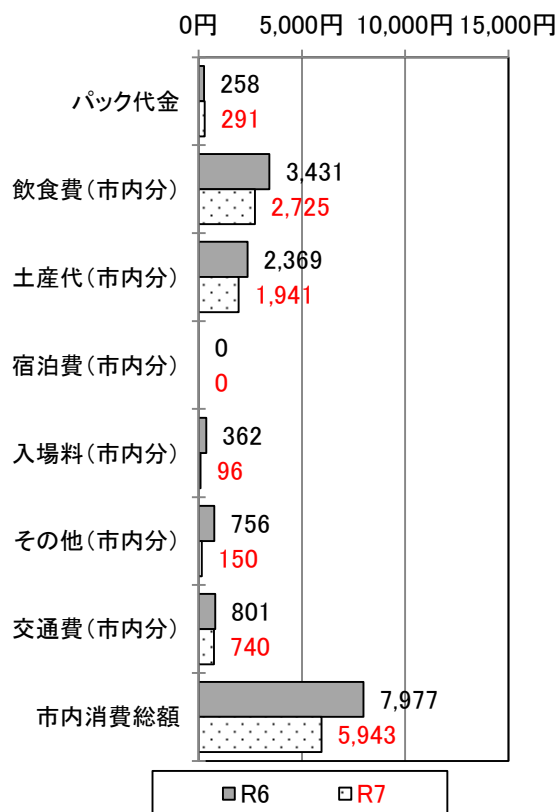
⁸ 「市内平均消費総額」に含まれる「バック代金《市内分》」は「バック代金《市外分を含む》」の20%として算出
「宿泊費(市内分)」は、問3の旅行行程で「宿泊」と回答した観光客の内、伊勢市内に宿泊した観光客を対象とする

日帰り（市外宿泊を含む）⁹の市内平均消費総額は5,943円で、R6年より減少しています。

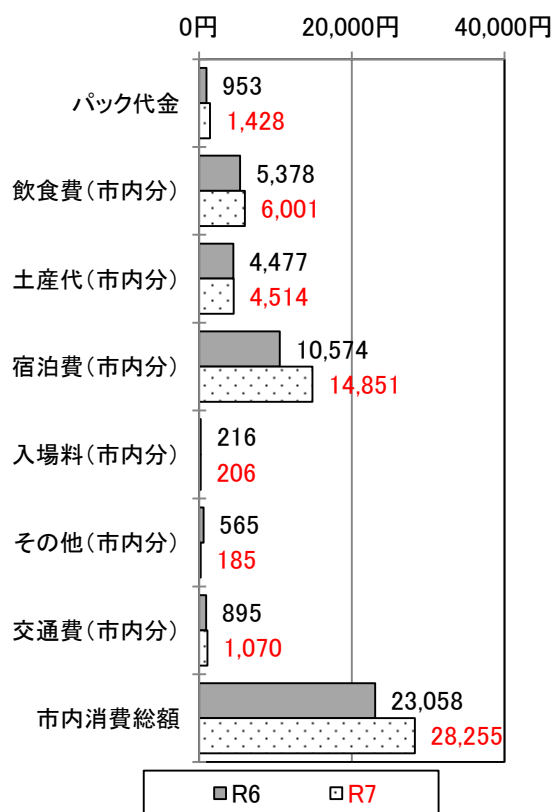
市内宿泊¹⁰の市内平均消費総額は28,255円で、R6年より増加しています。

R6年と比べて、日帰りでは、「パック代金」を除いた支出が減少しており、市内宿泊では「入場料」及び「その他」を除いた支出が増加しています。

■日帰り(市外宿泊を含む)(0円を含む)



■市内宿泊(0円を含む)



9 「日帰り（市外宿泊を含む）」は、問3の旅行行程で「日帰り」と回答した観光客と、「宿泊」と回答した観光客の内、伊勢市内に宿泊していない観光客を対象とする

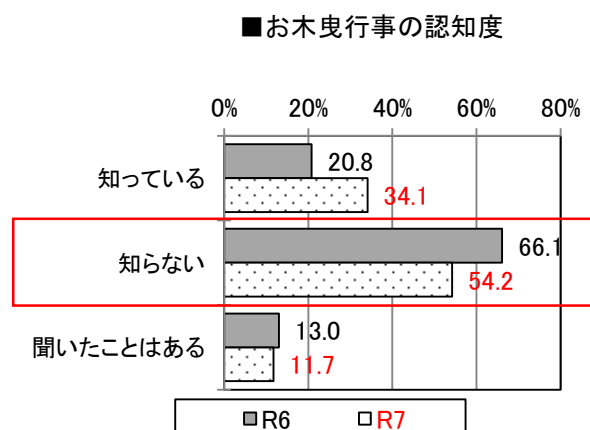
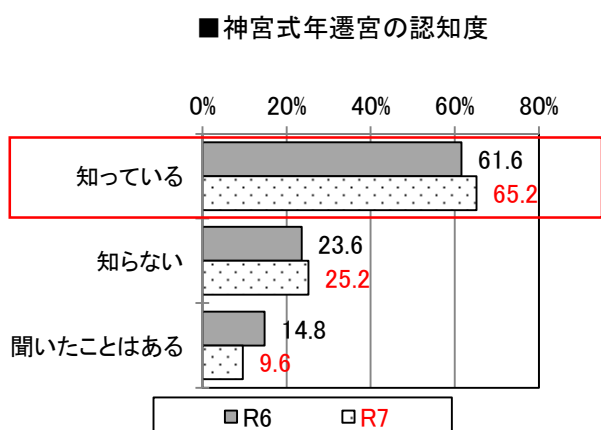
10 「市内宿泊」は、問3の旅行行程で「宿泊」と回答した観光客の内、伊勢市内に宿泊した観光客を対象とする

6. 神宮式年遷宮、お木曳行事の認知度

- ・神宮式年遷宮の認知度（「知っている」＋「聞いたことはある」）は70%以上となっている。
- ・お木曳行事の認知度（「知っている」＋「聞いたことはある」）は45.8%となっている。

神宮式年遷宮については、「知っている」が65.2%、「知らない」が25.2%となっています。「知っている」と「聞いたことはある」を合わせた認知度は70%以上となっています。

お木曳行事については、「知らない」が54.2%、「知っている」が34.1%、「聞いたことはある」が11.7%となっています。「知っている」と「聞いたことはある」を合わせた認知度は45.8%以上となっています。



7. 伊勢市観光の満足度

・満足度はすべての項目でR6年より高くなっている。

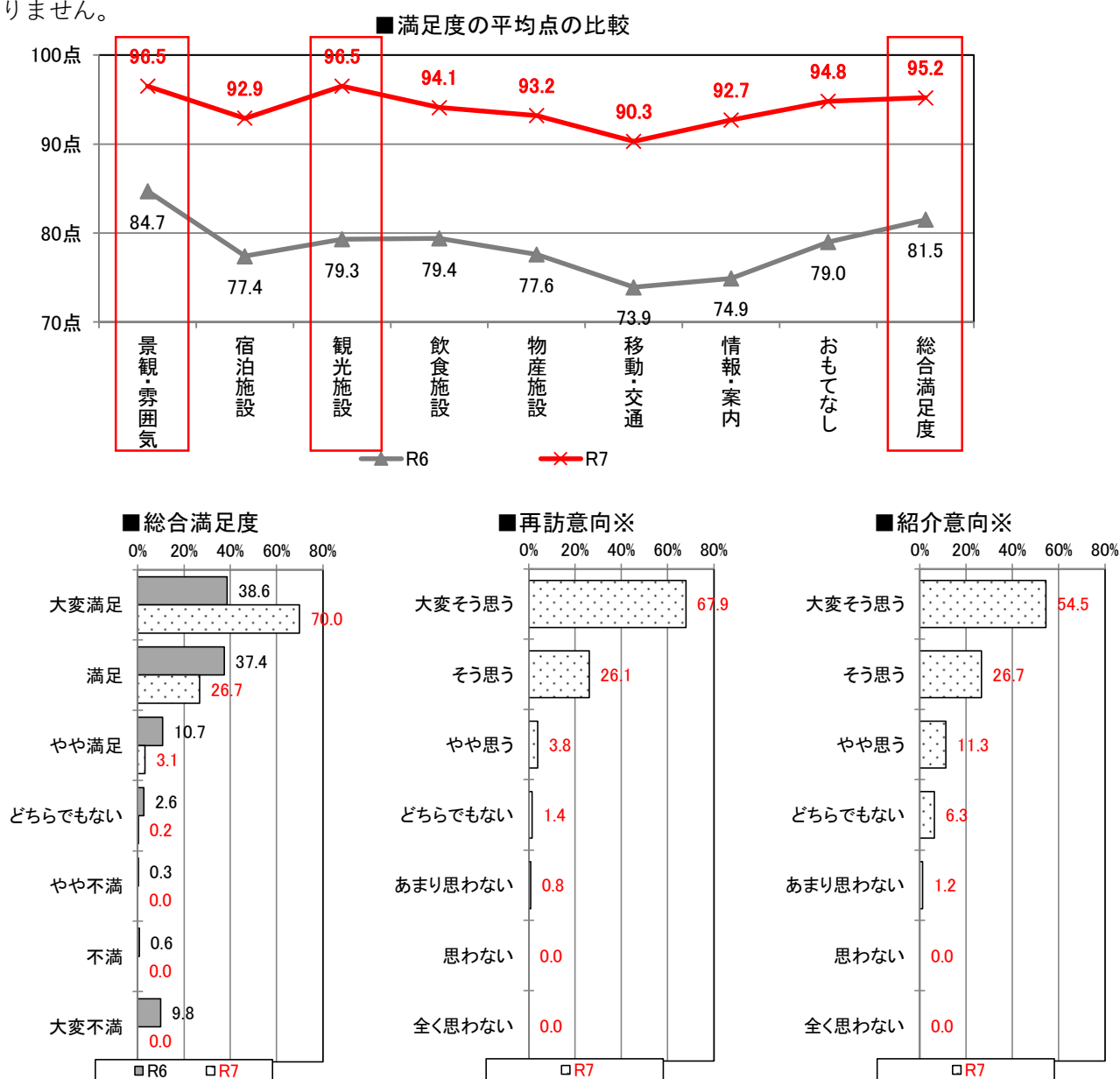
伊勢市観光の満足度¹¹を100点満点に換算し比較すると、「景観・雰囲気」が96.5%と最も高く、次いで「観光施設」が96.5%、「総合満足度」が95.2%、「おもてなし」が94.8%、「飲食施設」が94.1%、「物産施設」が93.2%、「宿泊施設」が92.9%、「情報・案内」が92.7%、「移動・交通」が90.3%となっています。R6年と比べてすべての項目で高くなっています。

総合満足度は「大変満足」「満足」を合わせて96.7%となっています。

再訪意向については、「大変そう思う」「そう思う」を合わせて94.0%（参考値：令和6年度調査：「訪れたい」96.6%）となっています。

紹介意向については、「大変そう思う」「そう思う」を合わせて81.2%となっています。

※「再訪意向」は、選択肢を細分化、「紹介意向」はR7年より追加された設問のため、過去の比較はありません。



11 「伊勢市観光の満足度」は、問12の「満足度」で「利用しない」と回答していない観光客を対象とする
 また、「伊勢市観光の満足度」の内、「宿泊施設」は、問3の旅行行程で「宿泊」と回答した観光客の内、
 伊勢市内に宿泊した観光客を対象とし、「宿泊場所」が「実家や知人・親戚宅」及び「車中泊」の宿泊者を除いて算出